日日是Oracle APEX

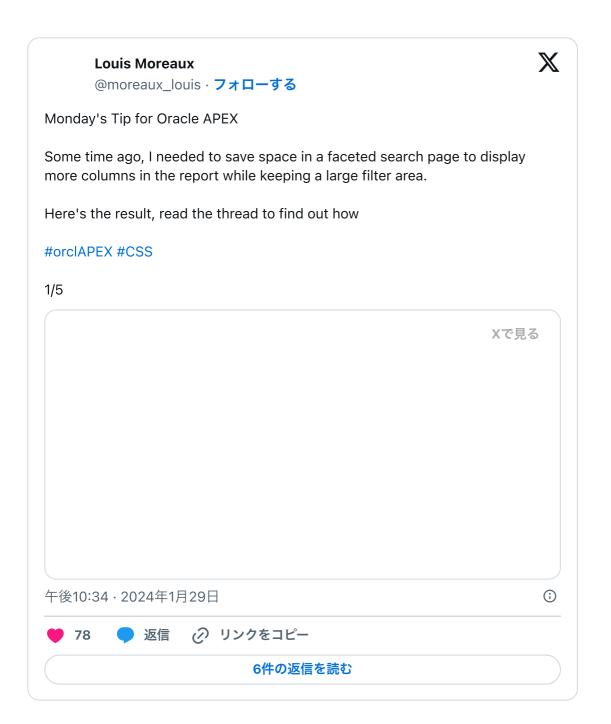
Oracle APEXを使った作業をしていて、気の付いたところを忘れないようにメモをとります。

2024年2月1日木曜日

ファセット検索の検索リージョンをドロワーのように非表示に する

フランスのパリ在住のLouis Moreauxさんは、毎月曜日にOracle APEXのちょっとした小技をX(旧Twitter)やLinkedInに公開されています。

2024年1月29日のMonday's Tipにて、ファセット検索のページの左にある検索条件(ファセット)を表示するパネルを、ドロワーのように表示と非表示を切り替える実装を紹介しています。



Xのポストを読んで実装しようとしたのですがうまくいかず、実装サンプルを参照してやっとXのポストの英語の説明が理解できました。

サンプルのアプリケーションのリンクは以下です。貼り付けるCSSコードは以下のアプリケーションよりコピペします。

https://apex.oracle.com/pls/apex/r/louis/examples/left-column-toggle

サンプル・データセットのEMPをインストールすると作成できるアプリケーションを使って、 少々、説明を補足しようと思います。ファセット検索のページはページ番号3に作成されていま す。

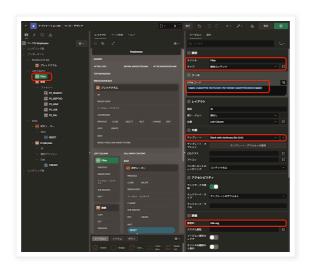
3番目のポストで作成しているリージョンFilterの設定です。

タイプが静的コンテンツのリージョンをLeft Columnの最上位に配置しています。外観のテンプレートとしてBlank with Attributes (No Grid)を選択し、余計な装飾を除いています。

ソースのHTMLコードに以下を記述します。fa-filterはフィルタのアイコン、fs-filter-iconクラスは、HTMLコードに記述しているspan要素を垂直方向に表示するためのCSSクラスです。ページに記述するCSSに、その定義が含まれています。

Filters

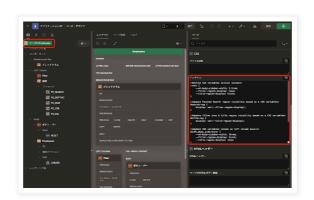
リージョンの**静的ID**として**title-reg**を設定しています。



タイプがファセット検索のリージョンの静的IDとしてsearch-regを設定します。



後はサンプル・プログラムよりCSSのコードをコピーして、ページ・プロパティのCSSのインラインに記述します。



以上で実装完了です。

Lous Moreauxさんは、2番目のポストで「左側のパネルの幅はCSS変数の--ut-body-sidebar-widthで決められていることを覚えておいて。」と言っています。

この値は、ページごとに調整できます。

左側のパネルが閉じているときは、:root(ルート要素)で設定されている--ut-body-sidebar-widthの値が適用されます。今回の例では2.5emです。



左側のパネルが開いたときは、**div#t_Body_side:hover**で設定されている--**ut-body-sidebar-width** の値が適用されます。今回の例では**25em**です。



特に左側のパネルが開いた時の横幅は25emだと広すぎることがありそうなので、ファセットの選択肢の長さに合わせて調整するとよいと思います。

いいねと思ったら、リアクションはLouis MoreauxさんのXのポストにお願いします。

完

Yuji N. 時刻: 16:29

共有

ウェブ バージョンを表示

自己紹介

Yuji N.

日本オラクル株式会社に勤務していて、Oracle APEXのGroundbreaker Advocateを拝命しました。 こちらの記事につきましては、免責事項の参照をお願いいたします。

詳細プロフィールを表示

Powered by Blogger.